

# 「自己分析」をしよう

「適学・適職診断」は、Web上で質問に答えるだけで、適した学問や職業が診断できます。まずはワークシートで自己分析し、診断結果と比較してみましょう。

参照

進路のミカタ WEB 適学・適職診断



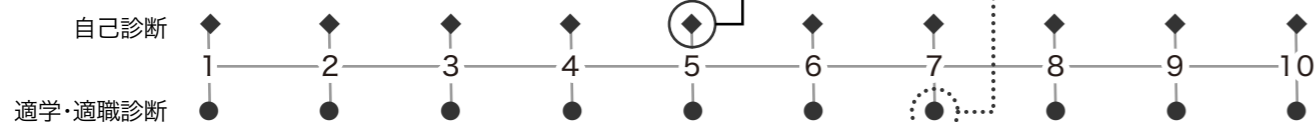
## 傾向とタイプを自己分析し、結果を比較しよう

次の9項目について自分自身を分析し、傾向が強いほど大きい数字を選びます。

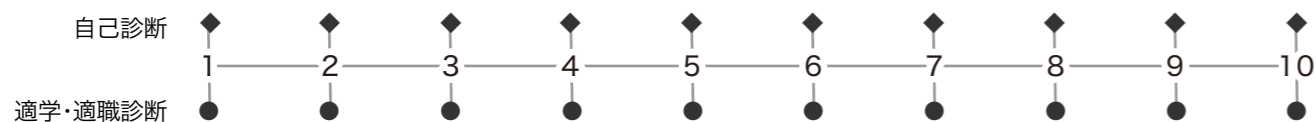
その後「適学・適職診断」の結果を記入してみることで、自分が考える自身の姿と「適学・適職診断による診断の差を比較検証し、自己分析を深めましょう。

### 【回答例】

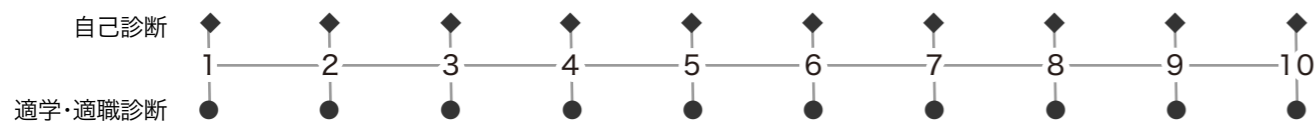
#### ■グローバル志向



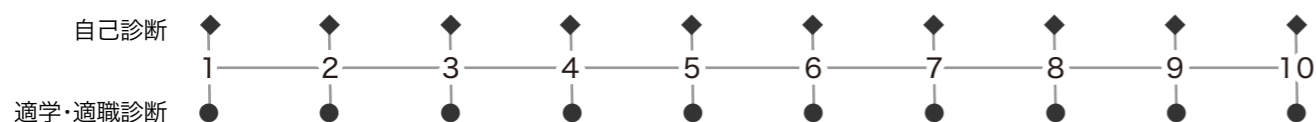
#### ■グローバル志向



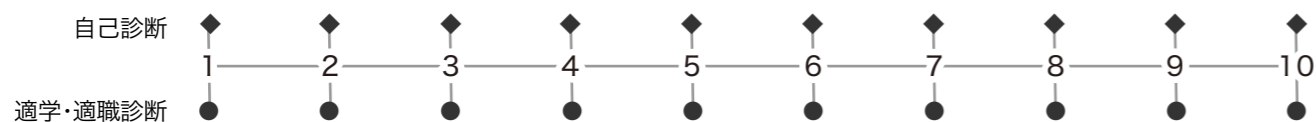
#### ■まとめ型



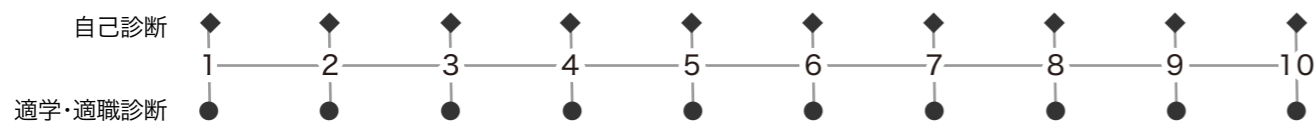
#### ■ひっぱり型



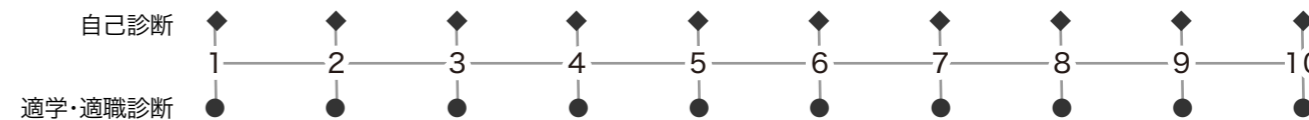
#### ■アイデアマン



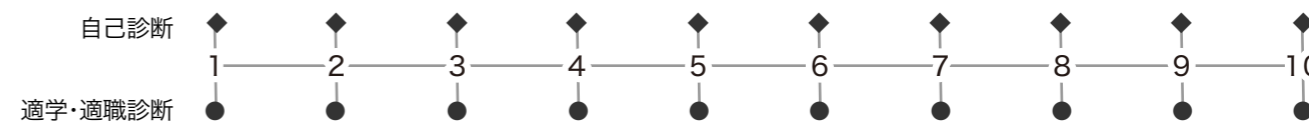
#### ■分析型



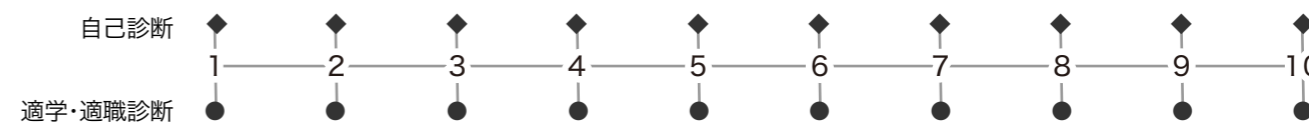
#### ■コミュニケーション型



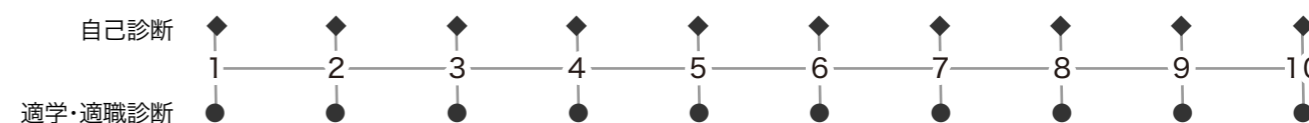
#### ■司令塔



#### ■チームワーク型



#### ■実践型

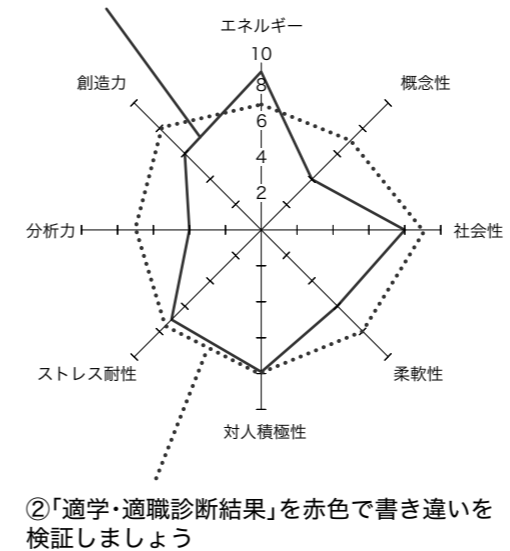


## あなたの特徴を自己分析し、結果を比較しよう

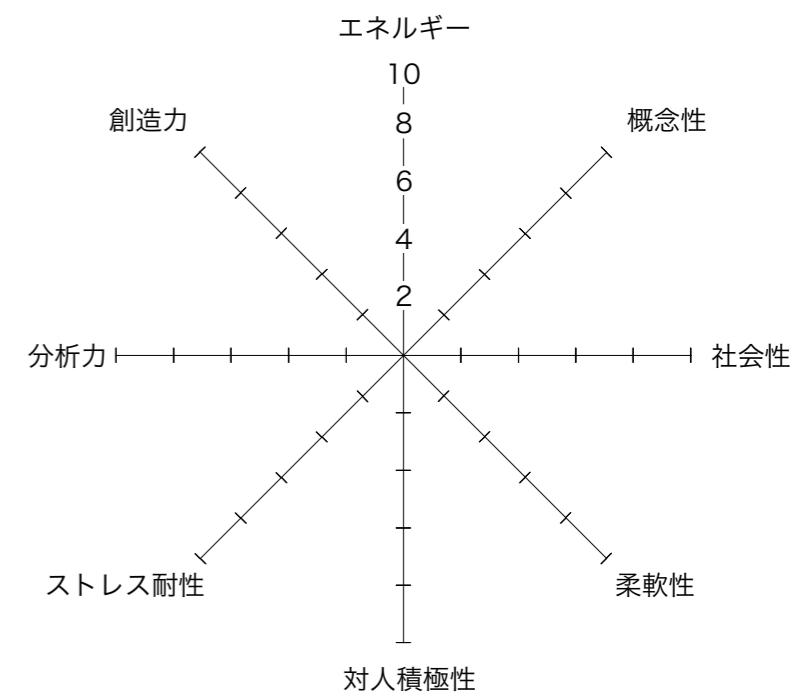
「適学・適職診断」は、あなたの特徴を8項目の強度で表します。まずは各項目についての自己分析結果を記し、次に「適学・適職診断」による結果を重ねて書き込んでみましょう。

### 【回答例】

①まずは自己診断結果を黒色で書きましょう



②「適学・適職診断結果」を赤色で書き違いを検証しましょう



結果を踏まえて、自分を一言で表しましょう